

令和5年度 学校経営計画書

石川県立寺井高等学校

学校長 河内 聡一郎

1 教育目標

高く調和の取れた知性と豊かな人間性を涵養し、健康でたくましい体力を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 能美市・郡唯一の県立高校であり、将来にわたり地元で定住する卒業生も多いことから、地域との連携を密にするとともに、地域のニーズに応じていくことが求められている。
- ① 総合学科の特色を活かし、社会の変化や生徒の進路希望に対応したカリキュラム編成をもとに、3年間を見通したきめ細かな指導を展開し、一人ひとりの生徒の進路実現を図っている。
- ③ 部活動の活性化や体験活動の充実を掲げ、社会人基礎力を身につけた心豊かでたくましい生徒の育成に取り組んでいる。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 自己の将来を考え、基礎的な知識・技能と基本的な生活習慣を確立させた、社会に貢献できる人間を育成する。
- ② コミュニケーション能力を高め、仲間と充実した高校生活を送る、自己肯定感を備えた人間を育成する。
- ③ 勉学や部活動を通して切磋琢磨し、目標に向かって努力するたくましい人間を育成する。

(3) 教職員、学校組織の望ましい在り方

- ① 教職員一人ひとりが学校経営への参画意識を備え、時代の変化に対応した組織的、効率的な業務の遂行に努める。
- ② ワークライフバランスを保ちながら、自らの資質向上に努めるとともに、若手教員への指導を積極的に実践する。
- ③ 学校情報の適切な発信と外部評価を通して、保護者や地域の信頼と期待に応える、安全・安心な学校を目指す。

3 今年度の重点目標

- (1) 総合学科の特長を活かし、G I G Aスクール構想を踏まえた、主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業実践を通して、個に応じた進路実現を図る。
- (2) 成年年齢の引下げを踏まえ、授業及び部活動や体験活動を柱として、生徒のコミュニケーション能力や規範意識、自律心の向上を図り、人間力の育成に努める。
- (3) S C H (スーパー・コミュニティ・ハイスクール) として、地域連携の充実や学校情報の積極的発信、学校業務の効率化を図り、保護者や地域に信頼される学校づくりを推進するとともに、生徒が主体的に地域の活性化に貢献するための資質・能力を育む。